

AXISS

アクシス株式会社 | AXISS corporation
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 | 2-34-27Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo 150-0001 Japan
Tel 03-5410-0071 Fax 03-5410-0622 | Telephone 03-5410-0071 Fax 03-5410-0622

新製品のご案内

Wadia 381/381i CD PLAYER

各位

2009年8月
アクシス株式会社

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立てを賜りまして誠にありがとうございます。

さてこのたび、ワディアから最新の CD プレーヤー“Wadia381/381i” がリリースされ、
輸入発売の運びとなりましたのでここにご案内申し上げます。

この“Wadia381/381i”は、ワディア最新の技術、I/V 変換の極致ともいえる SC-3D をはじめとした高度な
回路構成と斬新な機構技術、新ディスクドライブメカニズムの搭載によって、

高品位な CD 再生を果たすばかりでなく、WMA や MP3、そして FLAC などの音楽ファイルデータを CD-R に焼き込
んだ 96/24 HD 音源ディスクの再生をも可能とした、まさに次世代の CD プレーヤーです。

また、381i には新たにワディア独自の画期的な回路で超低ジッターを実現する USB 入力を含むデジタル入出力が
装備され、コンピューターからの HD 音源をも圧倒的な高音質で再生することを可能としています。

つきましては、別紙にて本機の概要をご案内致しますので、何卒宜しく願い申し上げます。

敬具

- 記 -

Wadia 381	CD Player (Digital IN/OUT なし)	¥980,000
Wadia 381i	CD Player [Digital IN(w/USB)/OUT 付]	¥1,250,000

外装仕上げは Black または Silver 2009年8月発売予定 (税別希望小売価格)

u upgrade [Wadia381 に後から 381i の Digital IN(w/USB)/OUT を追装備] ¥330,000

Wadia



381/381i
CD PLAYER

Wadia

381/381i CD PLAYER



時領域のアルゴリズム「デジマスター」による高密度なプロセッシングによって音楽信号のナチュラルティ―とダイナミックスを生き生きと再現するワディア・デジタル・テクノロジー。Wadia381 は、その最先端技術、I/V 変換の極致ともいえる SC-3D をはじめとした高度な回路構成と精緻な機構技術、新ディスクドライブメカニズムの搭載によって、高品位な CD 再生を果たすばかりでなく、WMA や MP3、そして FLAC などの音楽ファイルデータを CD-R に焼き込んだ 96/24 HD 音源ディスクの再生をも可能とした、まさに次世代の CD プレーヤーです。そして、Wadia 381i には新たにワディア独自の画期的な回路で超低ジッターを実現する USB 入力を含むデジタル入出力が装備され、コンピューターからの HD 音源をも圧倒的な高音質で再生することを可能としています。

[Wadia 381/381i に搭載された最先鋭のテクノロジー]

Wadia381/381i 内部のディスク・トランスポート部には、極めて高いピット読み取り精度を達成した新 CD ドライブ・メカニズムを搭載。DAC 部には、ワディア伝統の「デジマスター2.5」アルゴリズムによるワディア・マルチビット・ハイリサンプリング・デコーダーを搭載。その I/V 変換ステージには、「ワディア・スウィフトカレント 3 ディスクリット(SD-3D)」を投入し、かつてない驚異的なリアリティーを得ています。そして、両者は DAC に配備された高精度マスタークロックによって一元管理される「クロックリンク」によってコントロールされ、圧倒的な低ジッター性能による高忠実度再生がなされます。また、さらには定評の 24 ビットの「デジタルボリューム」コントロールがパワーアンプ直結を実現する「デジタルダイレクトコネクト」機能も装備。アナログファイナルステージのタイムコヒーレント・アナログフィルター・アレーや、優れたグラウンディング機構と電流供給能力を高めた新アナログパワーサプライなどと相まってワディア最先鋭の技術が全面的に盛り込まれています。

New Multi-Format Disc Mechanism 高忠実度でデータキャプチャーを行ないクロックリンクによってジッターを低減する最新のディスクドライブ・メカニズムを搭載。さらに、このメカニズムは機械的振動と電氣的干渉から完璧にアイソレーションを行なうカスタムマウンティング機構を持つ独自の重厚なメカニズム・コンパートメントに収容。最高レベルのオーディオ・インフォメーションをデジタル・オーディオディスクから引き出すことを可能としています。また、この新ドライブは、CDフォーマット(レッドブック規格のCDとCD-R,CD-RW)のみならず、MP3やFLACそしてWMAなどのフォーマットで記録された音楽ファイルのデータディスクの再生も可能。特にFLACフォーマットでは、96kHz/24bitまでのHD音源の再生までも可能としています。

DigiMaster ワディアの特許技術「デジマスター」フィルターシステムが、その特異なアルゴリズムによってデジタルオーディオ信号をアナログ復調する際にオリジナルアナログ信号に含まれるデリケートな「時間」と「位相」の情報を極めて高精度に再現し、音楽のリアリズムを極限まで再生しつくします。381/381i に搭載されたデジマスター2.5 ソフトウェアは、デジタルオーディオ信号を 24 ビットレゾリューション、MHz オーダーの超高速デュアル DSP によって正確に処理されます。これによって、折り返しノイズを可聴帯域から遥かに離れた高周波帯に追いやり、通常不可欠とされる 1/2fs(CD では 20kHz) 以上を急峻にカットするデジタルフィルターやアナログフィルター等による周波数領域での遮断処理を必要とせずにアナログ復調が行なわれます。一般的にデジタルの悪癖といわれる群遅延や位相歪みなどのフィルターによる周波数領域の処理に起因した不自然な音を一蹴し、ワディアならではの時領域(タイム・ドメイン)処理による滑らかで且つインパルス応答に優れた音の表現力を持ちます。アナログの最も自然な音楽性を再現する極めて高いレゾリューションとスループットを実現する優れた方式です。

SwiftCurrent 3 「スウィフトカレント」サーキットは Wilson current mirror 回路を高度に発展させた Current Conveyor (カレント・コンベアー) 回路構成をベースとし、グローバルフィードバックを用いることなく圧倒的な直線性と過渡特性が得られる I/V 変換を可能とする特許取得の回路技術。ワディア・パワーDAC の開発によって確立され Wadia861 に搭載された I/V 変換の要となるその「スウィフトカレント」テクノロジーは次世代 DAC、Wadia921 の開発でその性能を大きく前進させ、ディスクリット構成、クラス A スループットステージを擁する最新のスウィフトカレント・サーキットに生まれ変わりました。そして、今またそれは、一段と S/N を高めた最新の「SC-3D」となって Wadia381/381i に搭載。その出力は不要高周波成分のみカットする位相歪のないフィルターにダイレクトに導かれアナログ電圧出力となって高品位な D/A コンバージョンを果たします。

Wadia DirectConnect Technology with Digital Volume Control ダイレクトコネクト・テクノロジー ウィズ・デジタルボリュームコントロール、それは、フルデジタル・システムの至近距離に位置する最も現実的な優れたコンセプト。Wadia381/381i に搭載された 50dB 可変のデジタルボリュームコントロールは、パワーアンプ直結を可能とします。

ClockLink Jitter Reduction 内部で CD トランスポート部と DAC 部がクロックリンクされています。これは超高精度のマスタークロックをひとつだけ DAC の最も近くに配備して、双方のクロックを一元管理することで驚異的な低ジッターを実現する方式です。

High-Power Zero Noise Supply ハイパワー・ゼロノイズ・パワーサプライ
Wadia381/381i には、超低ノイズで安定した電源供給を実現する新開発のアナログ電源をトランスポート部、DAC 部にそれぞれトランスから分離して搭載。多重レギュレータによる強力電源を構成しています。さらに、表面実装による部品間の RF 信号の低干渉化と、さらなるジッター低減を図る「アドバンスド・サーキットボードレイアウト・テクニック」を駆使した基板と、メインボードの要所に配備された 2 ポール高音質アンチ RF フィルター、さらにフェライト RF ノイズフィルタリング素子との相乗効果によってデジタル/アナログのノイズ干渉を徹底的に抑えた総合的な低ノイズ化を達成しています。

Digital Inputs with USB 超低ジッターを実現する新開発の USB 入力 (Wadia381i)
Wadia381i には画期的な USB 入力 が 装備されています。通常の USB オーディオ伝送は、コンピューター側のクロックによって制御されたデジタルオーディオ信号を受けて DAC 側で PLL などによる同期を掛け D/A 変換します。しかし、そこには、オーディオ的観点からすると看過できない、クロック精度、ジッター値などの多大な問題が潜在します。Wadia381i の USB 入力回路には、この問題を解決する画期的な USB 方式が搭載されています。ハイエンドオーディオ機器にふさわしい高精度クロックと超低ジッターを実現し、今や CD を上回る品位を持つ HD 音源配信などの新しいオーディオメディアに圧倒的なクオリティーで対応します。

Upgradeable Modular Design アップグレーダブル・モジュラー・デザイン
アップグレードへの柔軟性は Wadia 哲学の基本です。381 から 381i の USB 対応 96kHz/24 ビット デジタル入出力のようなオプション・モジュールカード増設などに加えて、ソフトウェアにおける将来の技術へのアップグレードにも十分な対応力をもたせています。

Sonically 三次元イメージの描写力、瞬発的トランジェントの再現力、S/N 感、しなやかなさ、そのすべてにおいて Wadia381/381i は、さらに深みを増した驚異的な音のリアリティーを再現します。

Wadia381/381i CD PLAYER



Wadia381/381i <Black>

Technical Specifications

デコーディング・ソフトウェア: DigiMaster 2.5 (アルゴリズム A,B,C 選択可能), 24bit resolution
DAC リサンプリング・レート: 1.4112 MHz (32 倍@32kHz,44.1kHz48kHz 16 倍@88.1kHz,96kHz)

デジタル処理能力: 24 ビット

分解能: 21 ビット

メディアフォーマット: CD,CD-R,CD-RW

デコードフォーマット: CD, MP3, FLAC (最大 24/96), WMA (WMA lossless は除く)

位相反転: デジタル領域

デジタルボリューム・コントロールレンジ: 50 dB (0.5dBx100 ステップ)

最大出力レベル:4.2V(標準)から-6dB ステップで 0.3V まで 5 段階で内部スイッチ切替で設定可

出力インピーダンス: 51

アナログ出力(2 系統): バランス L/R (XLR), シングルエンド L/R(RCA)

パワーサプライ: アイソレーション・チェンバーに格納するデュアル・トロイダルトランス

[381i] デジタル入力(4 系統): USB x1, S/PDIF (BNC) x1, Toslink x1, AES/EBU (XLR) x1
すべて 96 kHz までのサンプリングレートに対応

[381i] デジタル出力(4 系統): ST x1, S/PDIF (BNC) x1, Toslink x 1, AES/EBU (XLR) x1

電源/消費電力: 100VAC/58W

外形寸法: 432W x 184H x 420D(mm)

重量: 25kg

外装フィニッシュ: Black または Silver



輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2 - 34 - 27
TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622 E-Mail: post@axiss.co.jp Web Site: www.axiss.co.jp